

R8年度 地域みらい留学 活動計画書作成の補助資料

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム

- 募集成功に紐づく、活動計画書作成にあたっては以下を抑える必要がある。

広報における**役割分担**を整理し、**チームとして推進する。**

個別説明会・オープンスクールを
募集目標に達成するように計画する。

住まいについて、**受け入れ可能な土台を整え、
対面説明会までに説明可能な状態にする。**

(3) 地域みらい留学イベントを通じた道府県外生の接点者数等の目標設定について

接点種別	個別接点 ※中3以外を含む			接点からの現地訪問 ※中3のみ			出願	入学 ※地域みらい留 学経由の道府県 外生
	対面フェス	学校個別 説明会	合計	個別接点 →現地訪問	その他 →現地訪問	合計		
接点者目標			0			0		
遷移率								
※想定値 特異値は除外	1会場あたり 20~70 ※目安32	1回開催あたり 1~12 ※目安3	手順④	5~40% ※目安17%	手順③	手順②	20~100% ※目安50%	※目安90% 手順①

※個別接点は、個人情報（氏名や連絡先）を取得できている人を指します。

※『その他→現地訪問』は地域みらい留学WEBサイトなどを見て現地訪問に来る人、おためし地域留学で現地訪問した人を指します。

※入学→出願→現地訪問→個別接点の順番に入力すると、必要な個別接点数を見立てやすくなります。

手順①入学者数の目標値を最初に記入する。

手順②出願については入学者数 + 1~2で記入する

※入試にて倍率が出た場合、※入学辞退を想定

手順③現地訪問については出願数 ÷ 0.3を基準に記入。

※平均的な歩留まりが30%程度

手順④個別接点は現地訪問合計数 ÷ 0.17を基準に記入。

※平均的な歩留まりが17%程度

● 記入例 1

(3) 地域みらい留学イベント等を通じた道府県外生の接点者数等の目標設定について

接点種別	個別接点 ※中3以外を含む			接点からの現地訪問 ※中3のみ			出願	人字 ※地域みらい 留学経由の道 府県外生
	対面フェス	学校個別 説明会	合計	個別接点 →現地訪問	その他 →現地訪問	合計		
接点者目標	60	20	80	10	1	11	6	5
遷移率				16.7%			54.5%	83.3%
※想定値 特異値は除外	1会場あたり 20~70 ※目安32	1回開催毎 1~12 ※目安3		5~40% ※目安17%			20~100% ※目安50%	※目安90%

● 記入例 2

(3) 地域みらい留学イベント等を通じた道府県外生の接点者数等の目標設定について

接点種別	個別接点 ※中3以外を含む			接点からの現地訪問 ※中3のみ			出願	人字 ※地域みらい 留学経由の道 府県外生
	対面フェス	学校個別 説明会	合計	個別接点 →現地訪問	その他 →現地訪問	合計		
接点者目標	30	20	50	4	0	4	2	2
遷移率				13.3%			50.0%	100.0%
※想定値 特異値は除外	1会場あたり 20~70 ※目安32	1回開催毎 1~12 ※目安3		5~40% ※目安17%			20~100% ※目安50%	※目安90%

(2) 住まい環境の確保・整備について（現時点での見込み）

タブから選択して記入

	住まい①	住まい②	住まい③	
運営形態				
食事提供				
総収容可能人数				
R9年度3年生数				名
R9年度2年生数				名
R9年度空き数				名

2棟以上建物がある場合は
2棟目は住まい②に記入
例: 住まい①男子寮 住まい②女子寮

R9年度3年・2年の人数は
寮がまだ未整備の場合は0

※総収容可能人数は各住まいの最大受入れ可能人数、R9年度3年生数、2年生数は、R9年4月時点で各住まいに在籍する予定の生徒数、R9年度空き数は1年生が入れる予定人数をご記入ください。

- 記入の注意点 -

- ①3学年が計画的に入寮する募集設計を推奨します (失敗例)15名の収容可能人数で1学年15名を募集するなど
- ②未整備の学校／自治体様は、対面 FESまでには整備を強くお勧めします！

活動計画書 記入について考え方

主担当(推進役)
副担当(協力者)
の位置づけ

(5) 全国生徒募集活動に向けた主な役割分担と人数について

※学校と自治体、コーディネーターで役割分担をすることで、実施することができます。

役割分担		※主担当を◎、副担当を○と記入ください→		高校管理職	担当教諭	コーディネーター等	自治体管理職	自治体職員	その他
リーダー	全国生徒募集における推進リーダー（主体者）			▼	▼	▼	▼	▼	▼
計画	全体計画（予算策定含む）			▼	▼	▼	▼	▼	▼
広報	WEBサイトの学校情報の入力（受検要項含む）			▼	▼	▼	▼	▼	▼
	WEBサイトや資料用の写真撮影・動画作成			▼	▼	▼	▼	▼	▼
	オンラインイベントの準備・運営			▼	▼	▼	▼	▼	▼
	対面イベントの準備・運営			▼	▼	▼	▼	▼	▼
フォロー	接点者へのフォロー（メール・LINE・電話など）			▼	▼	▼	▼	▼	▼
現地訪問	オープンハイスクールの計画・運営			▼	▼	▼	▼	▼	▼
	個別の学校見学の対応			▼	▼	▼	▼	▼	▼
個別対応	寮・下宿等の確保・個別対応			▼	▼	▼	▼	▼	▼
	入学後のフォロー、個別対応			▼	▼	▼	▼	▼	▼
		実際に関わる人数							

-一般的な役割分担の考え方-

リーダー・・・責任者やプロジェクトマネージャー

計画・・・予算策定が主なため予算の拠出をしているところが担当

広報・・・学校情報が主に必要なため学校関係者が担うところが多い

※住まいについては、住まいの運営側との協働が必要

フォロー・・・広報が兼任することが多い

現地訪問・個別対応・・・学校側と住まいのそれぞれの担当が協働して実施